

国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙, 目次, 奥付, その他

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2017-06-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://repository.ninjal.ac.jp/records/1341

国立国語研究所報告 85

研究報告集

— 7 —

国立国語研究所

1986

刊行のことば

『研究報告集』は、国立国語研究所において、研究員等がそれぞれの研究段階で行った基礎的研究や附随的研究、また研究方法に関する実験的調査、結果を確認するための検証調査等についての小報告をまとめて公にするものです。

今回は、6編の論文をもってその第7集とし、ここに刊行することになりました。

国語研究の上に寄与することができ、また教示、批判が得られれば幸いです。

昭和61年3月

国立国語研究所長 野 元 菊 雄

目 次

公文書のあて名の敬称——一般個人あての場合杉戸 清樹.....	1
読みの眼球運動と読みの過程.....神部 尚武.....	29
小学校配当漢字外常用漢字の読み ——中一，高一を対象にした自己判定方式に よる調査の結果から——.....島村 直己.....	67
同形異語判別への仮名漢字変換処理の応用斎藤 秀紀.....	109
受動構文に関する一考察 ——日本語とインドネシア語との比較—— ...正保 勇...	135
あるラテン語動詞活用表.....石井 久雄.....	171

『研究報告集』収録論文一覧

第1集

「も」によるとりたて形の記述的研究 高橋太郎

雑誌九十種資料の漢語表記 宮島達夫・高木 翠

談話行動の実験社会言語学的研究——目標と資料収集方法について——

江川 清

身ぶりの記述について 江川 清

身振りを記録する——「変位」の記録表試案—— 杉戸清樹

談話行動の計量的研究について 米田正人

表現法の調査方法について 佐藤亮一・真田信治・沢木幹栄

明治初期東京人の階層と語種との関係

——『安愚楽鍋』を中心として—— 飛田良文

第2集

意味分野と語種 宮島達夫

日本語の機能動詞表現をめぐる 村木新次郎

談話行動の総合テキストについて 南 不二男・江川 清・米田正人・

杉戸清樹

文章朗読における調音上の特徴について 高田正治

幼児の使用語と語の意味の理解

——満2歳当日の一日調査から—— 大久保 愛

語の意味発達——最近の研究動向から—— 岩田純一

談話における「はい」と「ええ」の機能 日向茂男

音韻論における日本語五母音体系 石井久雄

第2集

コ・ソ・アの指示領域について 高橋太郎・鈴木美都代

叙法副詞の意味と機能——その記述方法を求めて—— 工藤 浩

私生児を意味する方言のこと 渡辺友左

拗音の実験音声学的研究 高田正治

新聞の漢字含有率の変遷——明治・大正・昭和を通じて—— 梶原滉太郎

就学前幼児の語彙——4児による日常生活語の実態——

大久保 愛・川又瑠璃子

各種文章の字種比率 佐竹秀雄

第4集

迂言的なうけみ表現 村木新次郎

動詞とその下接語の発達の実態 大久保 愛

——男児の2歳から3歳前半まで——

小学校低学年用国語教科書の用語 島村直己

分散処理端末における簡易型エディタについて 斎藤秀紀

第5集

「～が ある」の用法

——(あわせて)「人がある」と「人がいる」の違い—— 高橋太郎・屋久茂子

雑誌九十種資料の外来語表記 宮島達夫・高木 翠

敬語の使い分け点 野元菊雄

津軽方言における単純疑問と疑問詞疑問 沢木幹栄

スカウト方式による用例採集法の実験について 高梨信博

漢字の読み書き調査の調査方法

——調査問題の作成方法の検討を中心に—— 島村直己

会話形式によるファイル管理情報の生成 斎藤秀紀

有形代名詞と無形代名詞

——日本語とインドネシア語の比較—— 正保 勇

日本語と外国語との照応現象に関する対照研究 上野田鶴子・正保 勇

・田中 望・菱沼 透・日向茂男

第6集

敬語のパネル調査から(その1)——合計点と適応点—— 野元菊雄

促音の調音上の特徴について 高田正治

一児童の漢字習得 村石昭三

漢字コードの拡張法に対する試案 斎藤秀紀

概念情報処理 田中卓史

倒置構文に関する一考察

——日本語とインドネシア語との比較—— 正保 勇

ドイツ語挨拶表現の類型化操作について 石井久雄

昭和61年 3 月

国立国語研究所

〒115 東京都北区西が丘 3—9—14
電話東京 (900) 3111 (代表)

UDC 809.56 (082)

NDC 810.5

本書の市販品発行所

[〒 162] 東京都新宿区納戸町40 (03) 260—5281

株式会社 秀英出版

国立国語研究所刊行書一覧

国立国語研究所報告

1	八 丈 島 の 言 語 調 査	秀英出版刊	品切れ
2	言 語 生 活 の 実 態 ——白河市および付近の農村における——	〃	〃
3	現 代 語 の 助 詞 ・ 助 動 詞 ——用法と実例——	〃	2,000円
4	婦 人 雑 誌 の 用 語 ——現代語の語彙調査——	〃	品切れ
5	地 域 社 会 の 言 語 生 活 ——鶴岡における実態調査——	〃	〃
6	少 年 と 新 聞 ——小学生・中学生の新聞への接近と理解——	〃	〃
7	入 門 期 の 言 語 能 力	〃	〃
8	談 話 語 の 実 態	〃	〃
9	読 み の 実 験 的 研 究 ——音読にあらわれた読みあやまりの分析——	〃	〃
10	低 学 年 の 読 み 書 き 能 力	〃	〃
11	敬 語 と 敬 語 意 識	〃	〃
12	総 合 雑 誌 の 用 語(前編) ——現代語の語彙調査——	〃	〃
13	総 合 雑 誌 の 用 語(後編) ——現代語の語彙調査——	〃	〃
14	中 学 年 の 読 み 書 き 能 力	〃	〃
15	明 治 初 期 の 新 聞 の 用 語	〃	〃
16	日 本 方 言 の 記 述 的 研 究	明治書院刊	〃
17	高 学 年 の 読 み 書 き 能 力	秀英出版刊	〃
18	話 し こ と ば の 文 型 (1) ——対話資料による研究——	〃	2,000円
19	総 合 雑 誌 の 用 字	〃	品切れ
20	同 音 語 の 研 究	〃	〃
21	現 代 雑 誌 九 十 種 の 用 語 用 字 (1) ——総記および語彙表——	〃	3,000円
22	現 代 雑 誌 九 十 種 の 用 語 用 字 (2) ——漢 字 表——	〃	3,000円

23	話しことばの文型 (2) ——独話資料による研究——	秀英出版刊	2,000円
24	横組みの字形に関する研究	〃	品切れ
25	現代雑誌九十種の用語用字 (3) ——分析——	〃	3,000円
26	小学生の言語能力の発達	明治図書刊	品切れ
27	共通語化の過程 ——北海道における親子三代のことば——	秀英出版刊	〃
28	類義語の研究	〃	〃
29	戦後の国民各層の文字生活	〃	400円
30-1	日本語地図 (1)	大蔵省印刷局刊	品切れ
	日本語地図 (1)《縮刷版》	〃	17,000円
30-2	日本語地図 (2)	〃	品切れ
	日本語地図 (2)《縮刷版》	〃	17,000円
30-3	日本語地図 (3)	〃	品切れ
	日本語地図 (3)《縮刷版》	〃	17,000円
30-4	日本語地図 (4)	〃	品切れ
	日本語地図 (4)《縮刷版》	〃	17,000円
30-5	日本語地図 (5)	〃	品切れ
	日本語地図 (5)《縮刷版》	〃	17,000円
30-6	日本語地図 (6)	〃	品切れ
	日本語地図 (6)《縮刷版》	〃	17,000円
31	電子計算機による国語研究	秀英出版刊	品切れ
32	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) ——親族語彙と社会構造——	〃	〃
33	家庭における子どものコミュニケーション意識	〃	350円
34	電子計算機による国語研究(Ⅱ) ——新聞の用語用字調査の処理組織——	〃	品切れ
35	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) ——マキ・マケと親族呼称——	〃	〃
36	中学生の漢字習得に関する研究	〃	〃
37	電子計算機による新聞の語彙調査	〃	〃
38	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅱ)	〃	〃

39	電子計算機による国語研究(Ⅲ)	〃	〃
40	送りがな意識の調査	〃	1,500円
41	待遇表現の実態 —松江24時間調査資料から—	秀英出版刊	900円
42	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅲ)	〃	1,200円
43	動詞の意味・用法の記述的研究	〃	6,000円
44	形容詞の意味・用法の記述的研究	〃	4,000円
45	幼児の読み書き能力	東京書籍刊	4,500円
46	電子計算機による国語研究(Ⅳ)	秀英出版刊	700円
47	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(3) —性向語彙と価値観—	〃	700円
48	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅳ)	〃	3,000円
49	電子計算機による国語研究(Ⅴ)	〃	900円
50	幼児の文構造の発達 —3歳~6歳児の場合—	〃	品切れ
51	電子計算機による国語研究(Ⅵ)	〃	1,000円
52	地域社会の言語生活 —鶴岡における20年前との比較—	〃	1,800円
53	言語使用の変遷(1) —福島県北部地域の面接調査—	〃	2,500円
54	電子計算機による国語研究(Ⅶ)	〃	1,000円
55	幼児語の形態論的な分析 —動詞・形容詞・述語名詞—	〃	品切れ
56	現代新聞の漢字	〃	6,000円
57	比喩表現の理論と分類	〃	6,000円
58	幼児の文法能力	東京書籍刊	5,500円
59	電子計算機による国語研究(Ⅷ)	秀英出版刊	1,300円
60	X線映画資料による母音の発音の研究 —フォネーム研究序説—	〃	2,500円
61	電子計算機による国語研究(Ⅸ)	〃	品切れ
62	研究報告集(1)	〃	1,700円
63	児童の表現力と作文	東京書籍刊	6,000円
64	各地方言親族語彙の言語社会学的研究(1)	秀英出版刊	2,000円
65	研究報告集(2)	〃	3,000円

66	幼 児 の 語 彙 能 力	東京書籍刊	8,000円
67	電 子 計 算 機 に よ る 国 語 研 究 (X)	秀英出版刊	1,500円
68	専 門 語 の 諸 問 題	秀英出版刊	4,000円
69	幼 児 ・ 児 童 の 連 想 語 彙 表	東京書籍刊	6,800円
70-1	大 都 市 の 言 語 生 活 —分析編—	三省堂刊	7,800円
70-2	大 都 市 の 言 語 生 活 —資料編—	〃	12,000円
71	研 究 報 告 集 (3)	秀英出版刊	4,800円
72	幼 児 ・ 児 童 の 概 念 形 成 と 言 語	東京書籍刊	6,800円
73	企 業 の 中 の 敬 語	三省堂刊	9,500円
74	研 究 報 告 集 (4)	秀英出版刊	4,200円
75	現 代 表 記 の ゆ れ	〃	2,700円
76	高 校 教 科 書 の 語 彙 調 査	〃	5,000円
77	敬 語 と 敬 語 意 識 —阿崎における20年前との比較—	三省堂刊	8,000円
78	日 本 語 教 育 の た め の 基 本 語 彙 調 査	秀英出版刊	6,000円
79	研 究 報 告 集 (5)	〃	4,200円
80	言 語 行 動 に お け る 日 独 比 較	三省堂刊	8,000円
81	高 校 教 科 書 の 語 彙 調 査 (2)	秀英出版刊	5,000円
82	現 代 日 本 語 動 詞 の ア ス ペ ク ト と テ ン ス	〃	5,000円
83	研 究 報 告 集 (6)	〃	4,200円
84	方 言 の 諸 相 —『日本言語地図』検証調査報告—	三省堂刊	9,800円

国立国語研究所資料集

1	国 語 関 係 刊 行 書 目 (昭和17~24年)	秀英出版刊	品切れ
2	語 彙 調 査 —現代新聞用語の一例—	〃	〃
3	送 り 仮 名 法 資 料 集	〃	〃
4	明 治 以 降 国 語 学 関 係 刊 行 書 目	〃	〃
5	沖 繩 語 辞 典	大蔵省印刷局刊	4,300円
6	分 類 語 彙 表	秀英出版刊	1,800円
7	動 詞 ・ 形 容 詞 問 題 語 用 例 集	〃	1,700円
8	現 代 新 聞 の 漢 字 調 査 (中間報告)	〃	品切れ

9	牛店 雑誌	安 愚 楽 鍋 用 語 索 引	〃	1,500円
10-1		方言談話資料(1) —山形・群馬・長野—	〃	6,000円
10-2		方言談話資料(2) —奈良・高知・長崎—	〃	6,000円
10-3		方言談話資料(3) —青森・新潟・愛知—	〃	6,000円
10-4		方言談話資料(4) —福井・京都・鳥根—	〃	6,000円
10-5		方言談話資料(5) —岩手・宮城・千葉・静岡—	〃	6,000円
10-6		方言談話資料(6) —鳥取・愛媛・宮崎・沖縄—	〃	6,000円
10-7		方言談話資料(7) —老年層と若年層との会話—	〃	6,000円
11		日 本 言 語 地 図 語 形 索 引	大蔵省印刷局刊	1,500円

国立国語研究所国語辞典編集資料

1		国定読本用語総覧 1第1期【あ～ん】	三省堂刊	25,000円
		—『尋常小学校読本』明治37年度以降使用—		

言語処理データ集

1		高 校 教 科 書	—文脈付き用語索引—	日本マイクロ写真	35,000円
---	--	-----------	------------	----------	---------

国立国語研究所研究部資料

	幼 児 の こ と ば 資 料 (1)	秀英出版刊	3,800円
	幼 児 の こ と ば 資 料 (2)	〃	3,800円
	幼 児 の こ と ば 資 料 (3)	〃	6,000円
	幼 児 の こ と ば 資 料 (4)	〃	6,000円
	幼 児 の こ と ば 資 料 (5)	〃	6,000円
	幼 児 の こ と ば 資 料 (6)	〃	6,000円

国立国語研究所論集

1	こ と ば の 研 究	秀英出版刊	品切れ
2	こ と ば の 研 究 第2集	〃	〃
3	こ と ば の 研 究 第3集	〃	〃
4	こ と ば の 研 究 第4集	〃	1,300円
5	こ と ば の 研 究 第5集	〃	1,300円

日本語教育教材

1	日本語と日本語教育 ——発音・表現編——	国立国語研究所 文化庁 共編	大蔵省印刷局刊	700円
2	日本語と日本語教育	——文字・表現編——	〃	850円
3	日本語の文法(上)	——日本語教育指導参考書4——	〃	450円
4	日本語の文法(下)	——日本語教育指導参考書5——	〃	550円
5	日本語教育の評価法	——日本語教育指導参考書6——	〃	700円
6	中・上級の教授法	——日本語教育指導参考書7——	〃	500円
7	日本語の指示詞	——日本語教育指導参考書8——	〃	500円
8	日本語教育基本語彙七種 比較対照表	——日本語教育指導参考書9——	〃	1,000円
9	日本語教育文献索引	——日本語教育指導参考書10——	〃	1,400円
10	談話の研究と教育 I	——日本語教育指導参考書11——	〃	550円
11	語彙の研究と教育(上)	——日本語教育指導参考書12——	〃	600円
12	語彙の研究と教育(下)	——日本語教育指導参考書13——	〃	650円

国立国語研究所年報 秀英出版刊

1	昭和24年度	品切れ	15	昭和38年度	250円
2	昭和25年度	〃	16	昭和39年度	品切れ
3	昭和26年度	160円	17	昭和40年度	〃
4	昭和27年度	160円	18	昭和41年度	300円
5	昭和28年度	品切れ	19	昭和42年度	300円
6	昭和29年度	200円	20	昭和43年度	品切れ
7	昭和30年度	品切れ	21	昭和44年度	〃
8	昭和31年度	〃	22	昭和45年度	〃
9	昭和32年度	〃	23	昭和46年度	450円
10	昭和33年度	〃	24	昭和47年度	品切れ
11	昭和34年度	〃	25	昭和48年度	〃
12	昭和35年度	〃	26	昭和49年度	〃
13	昭和36年度	〃	27	昭和50年度	700円
14	昭和37年度	〃	28	昭和51年度	非売品

29	昭和52年度	非売品	33	昭和56年度	1,300円
30	昭和53年度	800円	34	昭和57年度	2,000円
31	昭和54年度	1,200円	35	昭和58年版	2,200円
32	昭和55年度	1,300円	36	昭和59年版	2,700円

国語年鑑 秀英出版刊

昭和29年版	品切れ	昭和45年版	1,500円
昭和30年版	〃	昭和46年版	2,000円
昭和31年版	〃	昭和47年版	2,200円
昭和32年版	〃	昭和48年版	2,700円
昭和33年版	〃	昭和49年版	3,800円
昭和34年版	〃	昭和50年版	3,800円
昭和35年版	〃	昭和51年版	4,000円
昭和36年版	〃	昭和52年版	品切れ
昭和37年版	〃	昭和53年版	〃
昭和38年版	〃	昭和54年版	〃
昭和39年版	〃	昭和55年版	〃
昭和40年版	〃	昭和56年版	〃
昭和41年版	〃	昭和57年版	5,500円
昭和42年版	〃	昭和58年版	5,500円
昭和43年版	〃	昭和59年版	5,800円
昭和44年版	〃	昭和60年版	5,800円

高校生と新聞	国立国語研究所 日本新聞協会 共編	秀英出版刊	280円
青年とマス・コミュニケーション	日本新聞協会 共著 国立国語研究所	金沢書店刊	品切れ
国立国語研究所三十年のあゆみ ——研究業績の紹介——		秀英出版刊	1,500円

日本語教育映画基礎編一覽

(各巻16ミリカラー, 5分, 日本シネセル社販売)

巻 題 名	制作年度 (昭和)
ユニット 1	
1* これはかえるです —「こそあど」+「は～です」—	49
2* さいふは どこに ありますか —「こそあど」+「～がある」—	49
3* やすくないです たかいです —形容詞—	49
4* きりんは どこにいますか —「いる」「ある」—	51
5* なにを しましたか —動 詞—	50
ユニット 2	
6* しずかな こうえんで —形容動詞—	50
7* さあ, かぞえましょう —助 数 詞—	50
8* どちらが すきですか —比較・程度の表現—	52
9* かまくらを あるきます —移動の表現—	51
10* もみじが とても きれいでした —です, でした, でしょう—	52
ユニット 3	
11* きょうは あめが ふっています —して, している, していた—	52
12* そうじは してありますか —してある, しておく, してしまう—	53
13* おみまいに いきませんか —依頼・勧誘の表現—	53
14* なみのおとが きこえてきます —「いく」「くる」—	53
15* うつくしい さらに なりました —「なる」「する」—	50
ユニット 4	
16* みずうみのえを かいたことがありますか —経験・予定の表現—	54
17* あのいわまで およげますか —可能の表現—	54
18* よみせを みに いきたいです —意志・希望の表現—	54
19* てんきが いいから さんぽを しましょう —原因・理由の表現—	55
20* さくらが きれいだそうです —伝聞・様態の表現—	55
ユニット 5	
21* おけいこを みに いても いいですか —許可・禁止の表現—	56
22* あそこに のぼれば うみがみえます —条件の表現1—	56

23	いえが たくさんあるのに ともしずかです —条件の表現 2—	56
24	おかねを とられました —受身の表現 1—	51
25	あめに ふられて こまりました —受身の表現 2—	55
ユニット 6		
26	このきっぷを あげます —やり・もらいの表現 1—	57
27	にもつを もって もらいました —やり・もらいの表現 2—	57
28	てつだいを させました—使役の表現—	57
29*	よく いらっしやいました —待遇表現—	58
30*	せんせいを おたずねします —待遇表現—	58

販売価格

	16mmカラー	VTRカラー(3/4インチ)	VTRカラー(1/2インチ)
全巻セット	¥720,000	¥480,000	¥384,000
各ユニット	¥112,500	¥75,000	¥60,000
各巻	¥30,000	¥20,000	¥16,000

第1巻～第3巻は、文化庁との共同企画

*については日本語教育映画解説の冊子がある。

日本語教育映画 関連教材・資料

日本語教育映画	基礎編	教師用マニュアル (全6分冊)	各分冊1,000円
日本語教育映画	基礎編	練習帳 (全6分冊)	〃 500円
日本語教育映画	基礎編	シナリオ集 (全1冊)	〃 1,000円
日本語教育映画	基礎編	総合語彙表 (全1冊)	〃 1,500円

OCCASIONAL PAPERS -7-

SUGITO Seiju: On the Honorific Suffixes of Address in Official Communications

KAMBE Naotake: A Review of the Studies on the Reading Eye Movements

SHIMAMURA Naomi: A Statistic Study of Recognizable Chinese Characters Assigned to High School Curriculum by Seventh and Tenth Graders —Based on Data Obtained with the Help of Self-judgement Method—

SAITO Hidenori: Application of the KANA-KANJI Conversion Process to the Identification of Homonyms

SHOHO Isamu: A Study of Japanese and Indonesian Passive Constructions

ISII Hisao: On Japanese Verbal Conjugation from a Viewpoint of Latin Grammar

THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE

3-9-14 NISIGAOKA, KITA-KU, TOKYO

1986